

ロジガード株式会社

東証マザーズ
証券コード 4391

2019年6月期

第3四半期決算説明資料

1. 2019年6月期 第3 四半期決算概要

製品の開発に注力し、継続的なクラウドサービスの基盤を確立する方針に基づき 順調に推移

- ✓ クラウドサービスは積み上げ及びレンタル機器の需要増により、前年同期比16.7%増
- ✓ 開発・導入サービスは前年同期比12.0%減
- ✓ 粗利率は前年同期比5.0%改善し、営業利益は前年同期比35.4%増の170百万円を達成 (単位：百万円、%)

	18.6期第3四半期 (累計) *		19.6期第3四半期 (累計)		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	1,026	100.0%	1,093	100.0%	66	6.5%
クラウドサービス	645	62.9%	753	68.9%	107	16.7%
開発・導入サービス	304	29.7%	268	24.5%	-36	-12.0%
機器販売サービス	75	7.4%	71	6.5%	-4	-5.9%
売上原価	578	56.4%	561	51.4%	-17	-3.0%
売上総利益	447	43.6%	531	48.6%	84	18.8%
販売費及び一般管理費	321	31.3%	361	33.0%	39	12.3%
営業利益	125	12.3%	170	15.6%	44	35.4%
経常利益	122	12.0%	166	15.2%	43	35.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	78	7.7%	113	10.4%	35	44.5%

* 18.6期第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、参考数値として掲載しております。

通期業績見通しと進捗状況

- ✓各サービスの売上は、計画を上回り推移。
- ✓原価は、機器販売サービス売上に伴う仕入やレンタル料等が増加。
- ✓結果、営業利益・経常利益ともに通期予想水準を達成

(単位：百万円、%)

	19.6期第3四半期 (累計実績)		19.6期通期予想		進捗率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	1,093	100.0%	1,304	100.0%	83.8%
クラウドサービス	753	68.9%	969	74.3%	77.7%
開発・導入サービス	268	24.5%	278	21.3%	96.3%
機器販売サービス	71	6.5%	56	4.2%	127.6%
売上原価	561	51.4%	707	54.2%	79.5%
売上総利益	531	48.6%	597	45.8%	89.0%
販売費及び一般管理費	361	33.0%	430	33.0%	83.8%
営業利益	170	15.6%	166	12.7%	102.4%
経常利益	166	15.2%	165	12.7%	100.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	113	10.4%	105	8.1%	107.5%

※19.6期通期連結予想に関しましては、見直し修正に係る適時開示基準に達する蓋然性が高いとは判断できないため、引き続き予想を据え置きとしております。

貸借対照表ハイライト

(単位：百万円)

	18.6期	19.6期 3Q	増減額		18.6期	19.6期 3Q	増減額
流動資産	513	969	455	流動負債	236	184	-52
固定資産	188	220	31	固定負債	14	6	-8
有形固定資産	25	23	-2	負債合計	251	191	-60
無形固定資産	140	174	34	純資産	450	998	547
投資その他資産	22	22	0	株主資本	451	999	547
				その他の包括利益 累計額	0	-1	0
資産合計	701	1,189	487	負債純資産合計	701	1,189	487

流動資産増加要因

- ・売上増加及び公募増資による現預金の増加

固定資産増加要因

- ・主力製品「ロジザードZERO」のバージョンアップによるソフトウェア仮勘定への計上が増加

流動負債減少要因

- ・未払賞与の支払いによる減少

純資産増加要因

- ・公募増資による資本金、資本剰余金の増加
- ・親会社株主に帰属する当四半期純利益金の増加

サービス別粗利率の推移

- ✓ クラウドサービスの粗利率は2Qの賞与増額による影響はなくなったが、間接原価の売上高基準による配賦のため、他サービスの売上低下割合の影響を受けた。
- ✓ 開発・導入サービスは利益率は低いが、将来につながる先行投資的な案件に取り組んだ。

(単位：百万円、%)

	クラウドサービス					開発・導入サービス					機器販売サービス				
	18.6 期	19.6 期 1Q	19.6 期 2Q	19.6 期 3Q	19.6 期 累計	18.6 期	19.6 期 1Q	19.6 期 2Q	19.6 期 3Q	19.6 期 累計	18.6 期	19.6 期 1Q	19.6 期 2Q	19.6 期 3Q	19.6 期 累計
売上	874	241	253	258	753	374	134	81	52	268	98	22	23	25	71
売上原価	399	105	126	115	347	284	76	45	41	162	71	15	18	17	51
粗利	474	136	127	142	405	90	58	36	11	105	26	7	4	7	20
粗利率	54.3 %	56.3 %	50.1 %	55.1 %	53.9 %	24.0 %	43.3 %	44.3 %	21.4 %	39.3 %	27.3 %	34.4 %	20.5 %	30.4 %	28.4 %

クラウドサービス売上高推移

直前四半期に引き続き堅調に増加

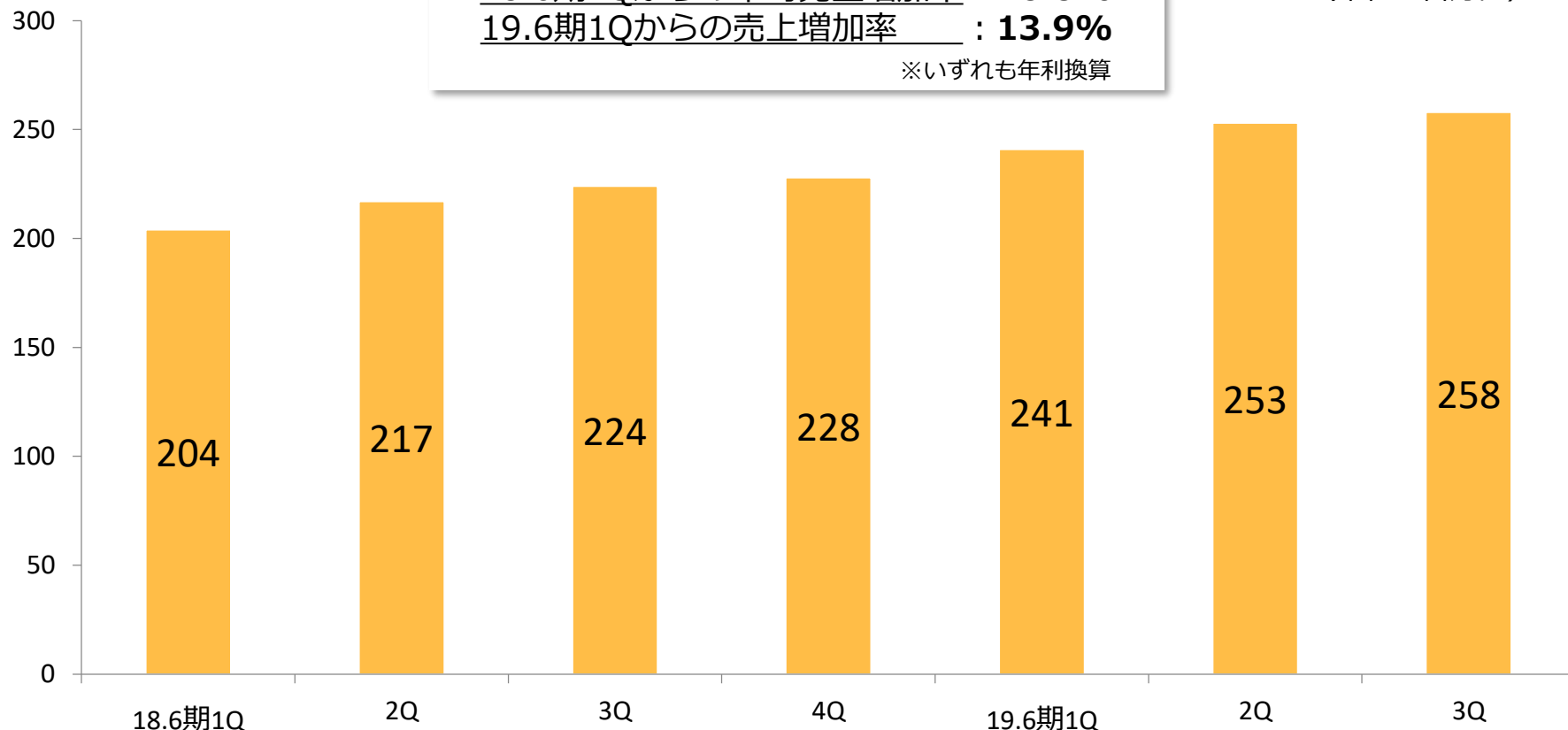
- ✓ 積み上げたアカウントの寄与
- ✓ レンタル機器の需要増

18.6期1Qからの平均売上増加率： **16.0%**

19.6期1Qからの売上増加率： **13.9%**

※いずれも年利換算

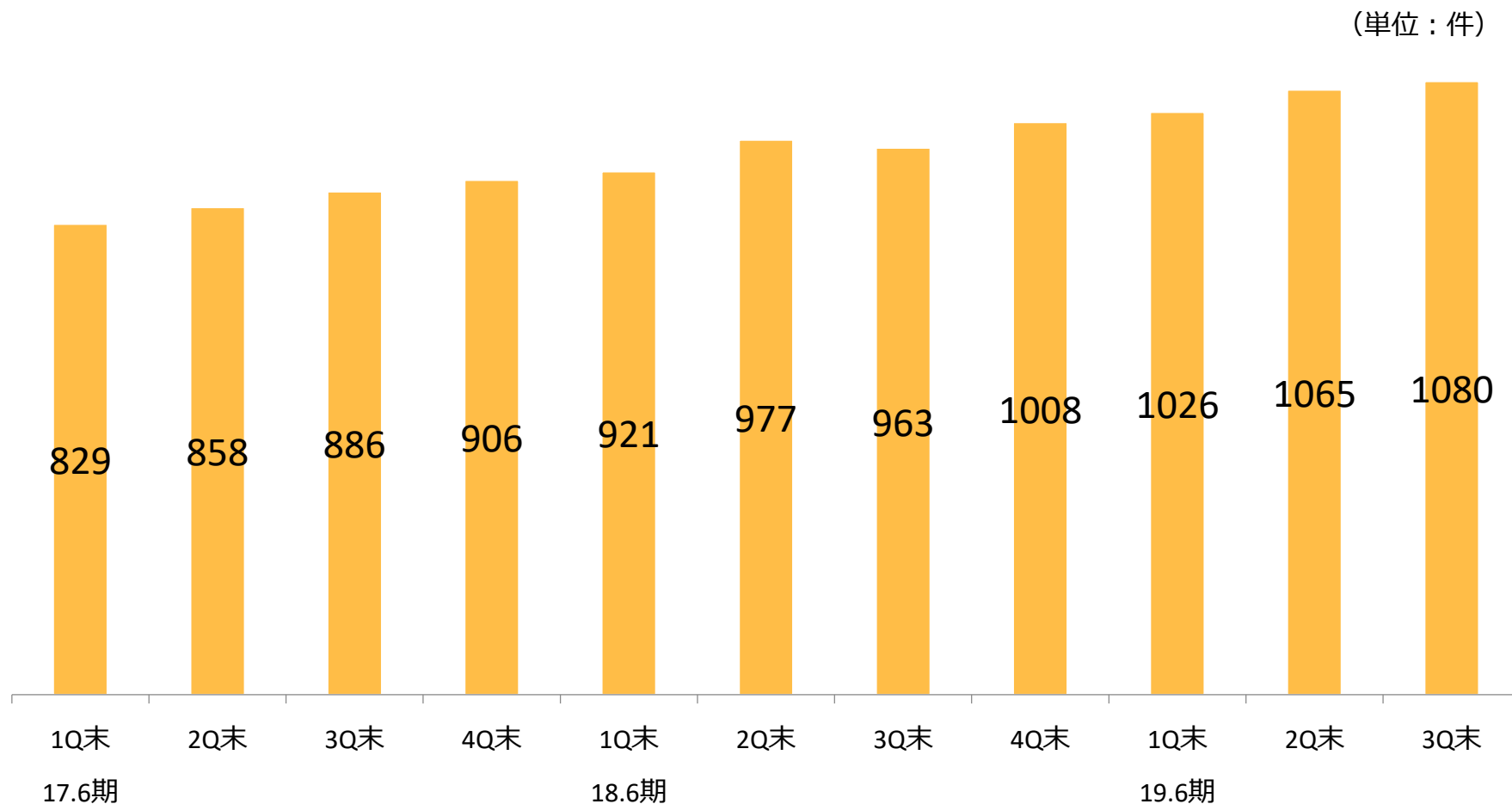
(単位：百万円)



* 18.6期は四半期連結財務諸表を作成していないため、18.6期の各四半期の数値は参考数値として掲載しております。

アカウント数の推移

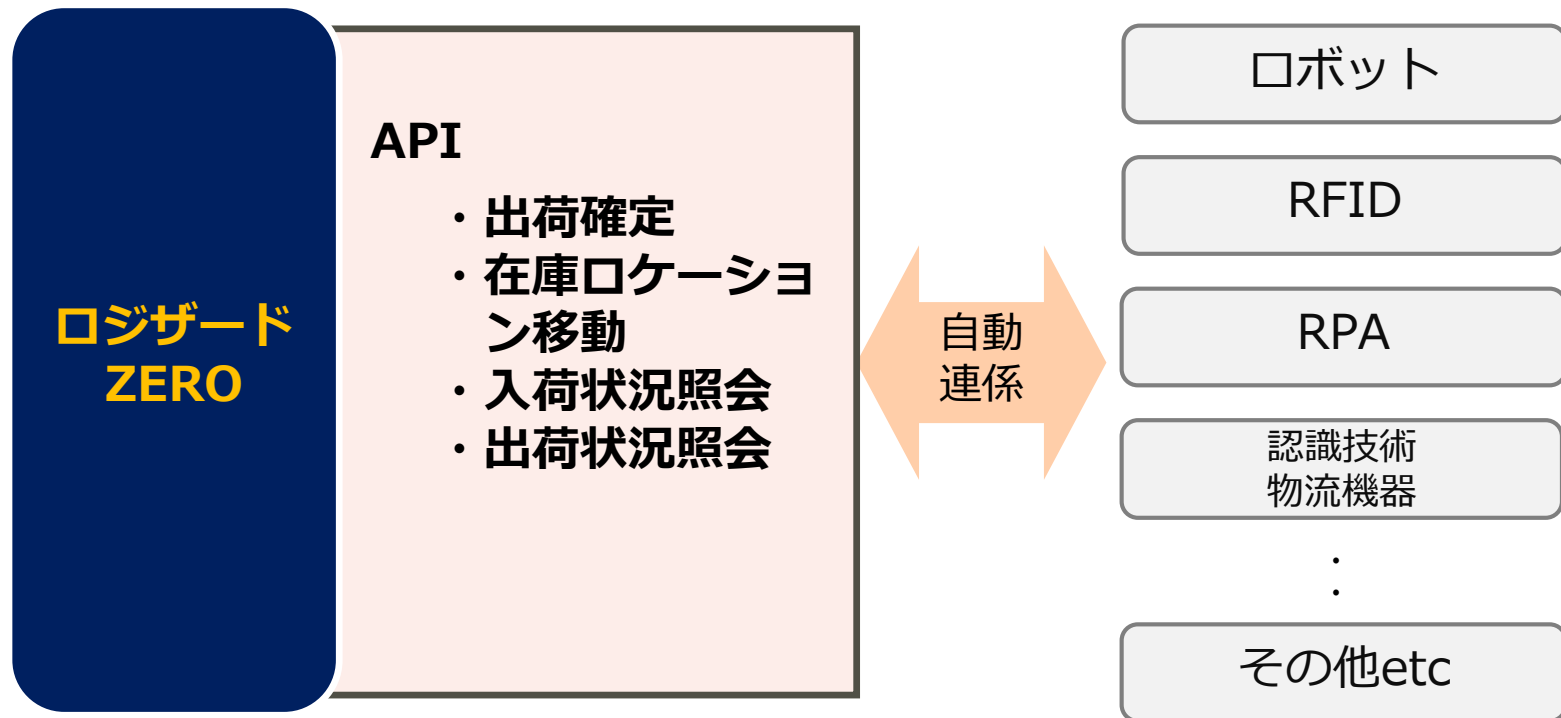
✓ 新規アカウントの獲得は、第3四半期も堅調に推移。



2. 当期の施策進捗状況

API連携

他の物流システムや省力化デバイスとの自動連携を可能にするAPIの開発を行いました。ZEROとその周辺業務との連携を提供できる仕組みにし、物流現場の人手不足問題解消策として提供してまいります。



AI物流ロボット連携

当社WMSを利用いただいている株式会社アッカ・インターナショナルの現場で、WMSと株式会社ギークプラスが提供するAI物流ロボット「EVE」との連携を開始。

（2019年2月12日にリリース）



※写真上

左より

株式会社ギークプラス

代表取締役社長 佐藤 智裕 氏

当社 代表取締役社長 金澤 茂則

株式会社アッカ・インターナショナル

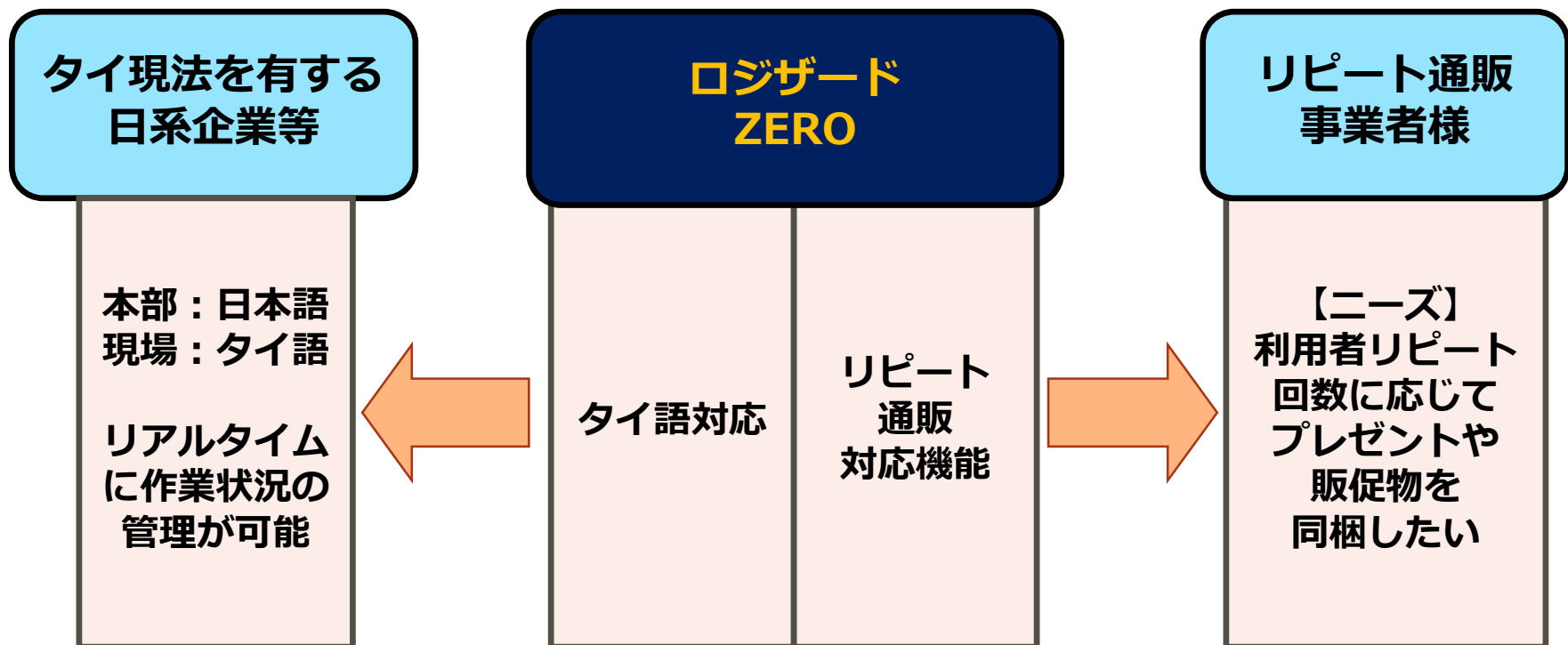
代表取締役社長 加藤 大和 氏

※写真左

株式会社アッカ・インターナショナル倉庫
内でのAI物流ロボット「EVE」の様子

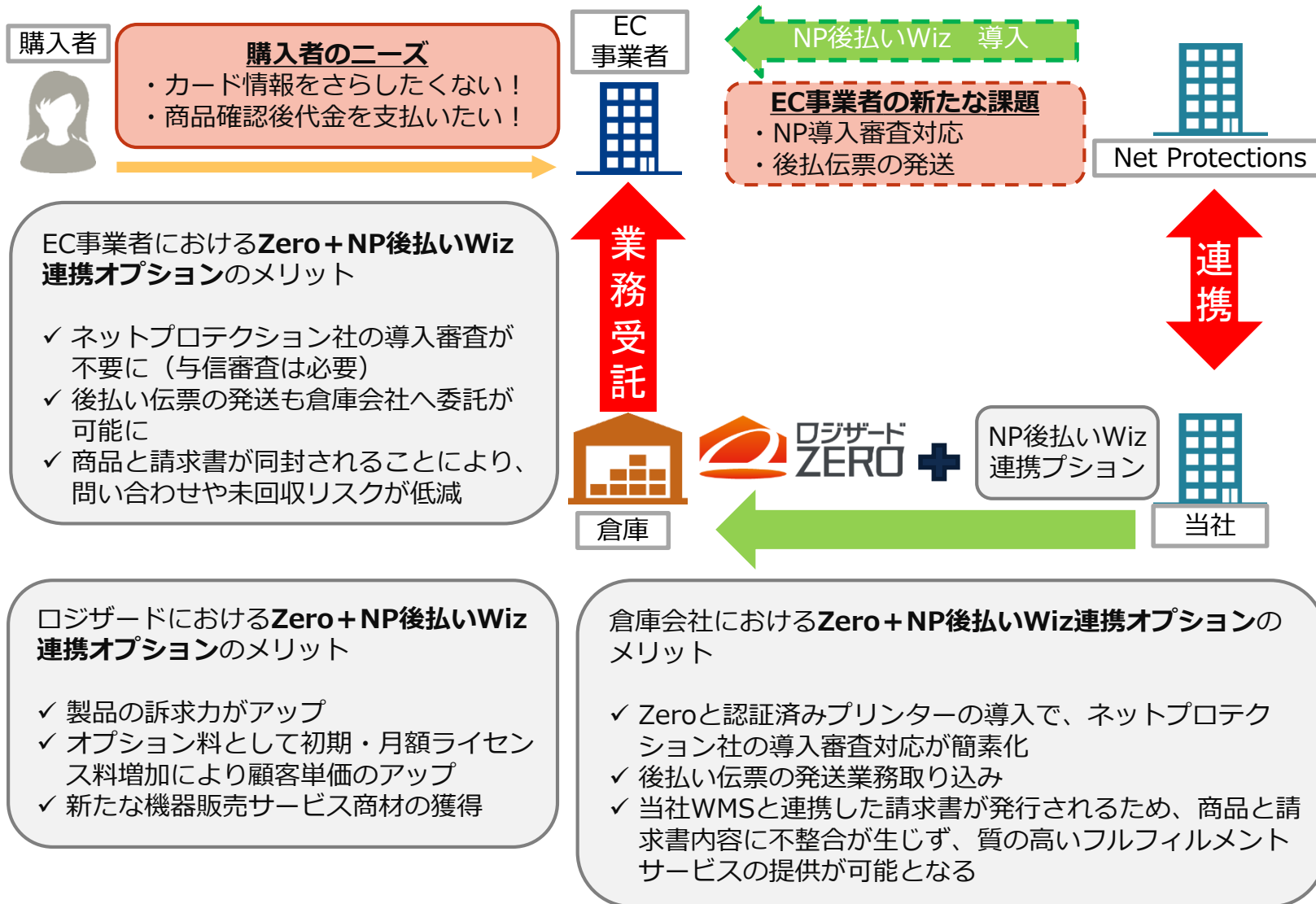
ZEROの機能追加

- ✓ 成長著しい「リピート通販」市場での通販事業者様のニーズに対応
- ✓ 5言語目となるタイ語対応を開始



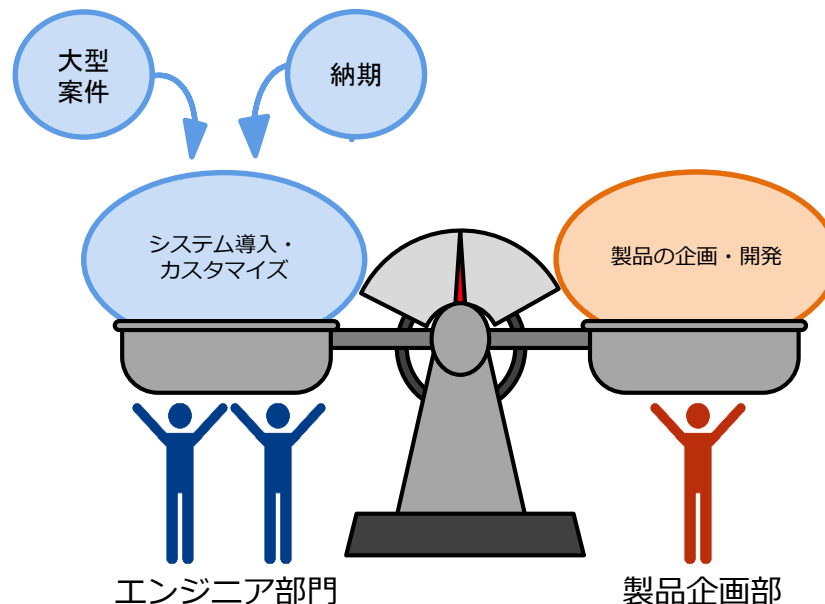
当期における施策取り組み3

NP後払いWiz連携



製品企画部発足

＜目的＞ 導入やカスタマイズ対応の繁閑に関わらず、将来の新たなクラウドサービス製品の開発を行うために専門の部門を設置した。これにより、クラウドサービス売上を安定的に積み上げる体制を確立。



顧客層への物流情報の提供

倉庫在庫管理システムのリーディングカンパニーとしてロジガードの名を知っていた
ため、物流業界の最新情報を年に数回発信している。

直近では【物流ロボットで3PLの人手不足解消！全部見せます！“徹底”シミュレ
ーション！！】と題して東京・大阪の2カ所でセミナー開催。

- ✓ 2019年2月21日（木）@東京
参加者：246名
- ✓ 2019年3月 6日（水）@大阪
参加者：79名

合計参加者：325名

✓ 過去開催実績

2017年春	247名
2017年夏	206名
2017年冬	357名
2018年春	176名
2018年冬	365名

東京会場の様子



3. 事業概況

会社名	ロジザード株式会社
英字会社名	Logizard Co., Ltd.
代表者	代表取締役社長 金澤 茂則
設立	2001年7月16日
所在地	東京都中央区日本橋人形町三丁目3番6号
事業内容	クラウドサービス事業 情報システムの開発及び販売 物流業務・小売業務コンサルティング
資本金	290百万円（2019年3月31日現在）
従業員数	75名（連結、2019年3月31日現在）



代表取締役社長
金澤 茂則

「物流・在庫」にフォーカスしたクラウドサービスを展開

クラウドサービスの内容

■ 倉庫在庫管理システム

対象顧客 EC通販を行っているメーカー、流通業、3PL企業

主要機能 入出荷作業・棚卸支援機能

■ 店舗在庫管理システム

対象顧客 実店舗を保有するメーカー、流通業

主要機能 入出荷作業・棚卸支援機能、販売登録機能

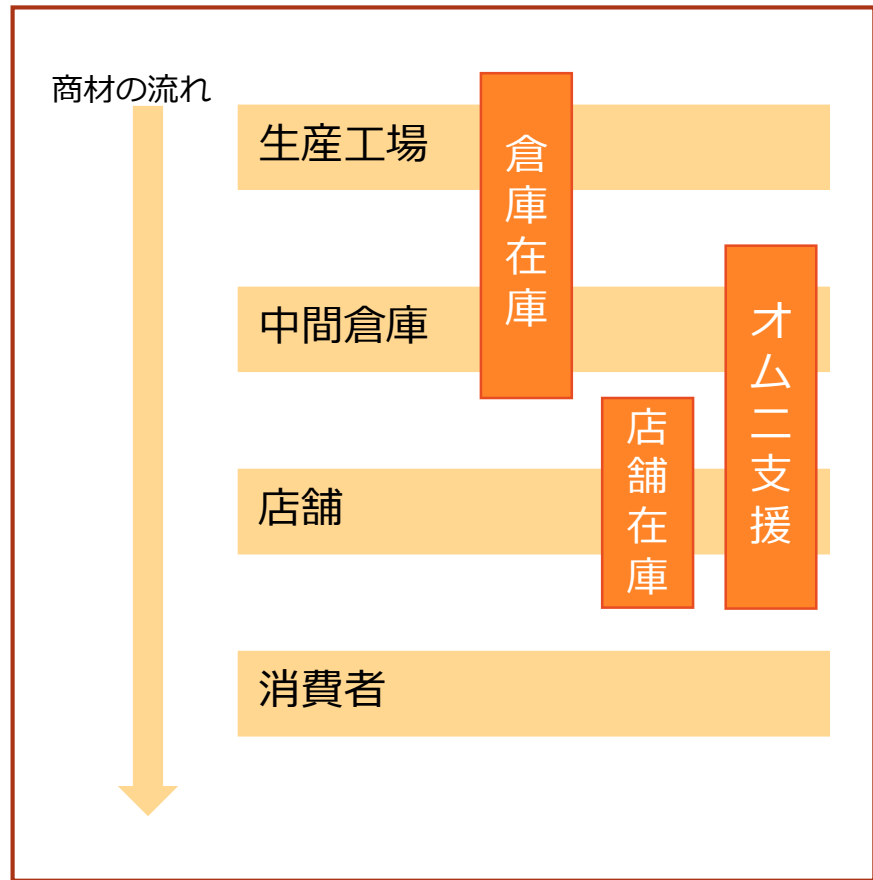
■ オムニチャネル支援システム

対象顧客 複数店舗を保有する小売業、流通業

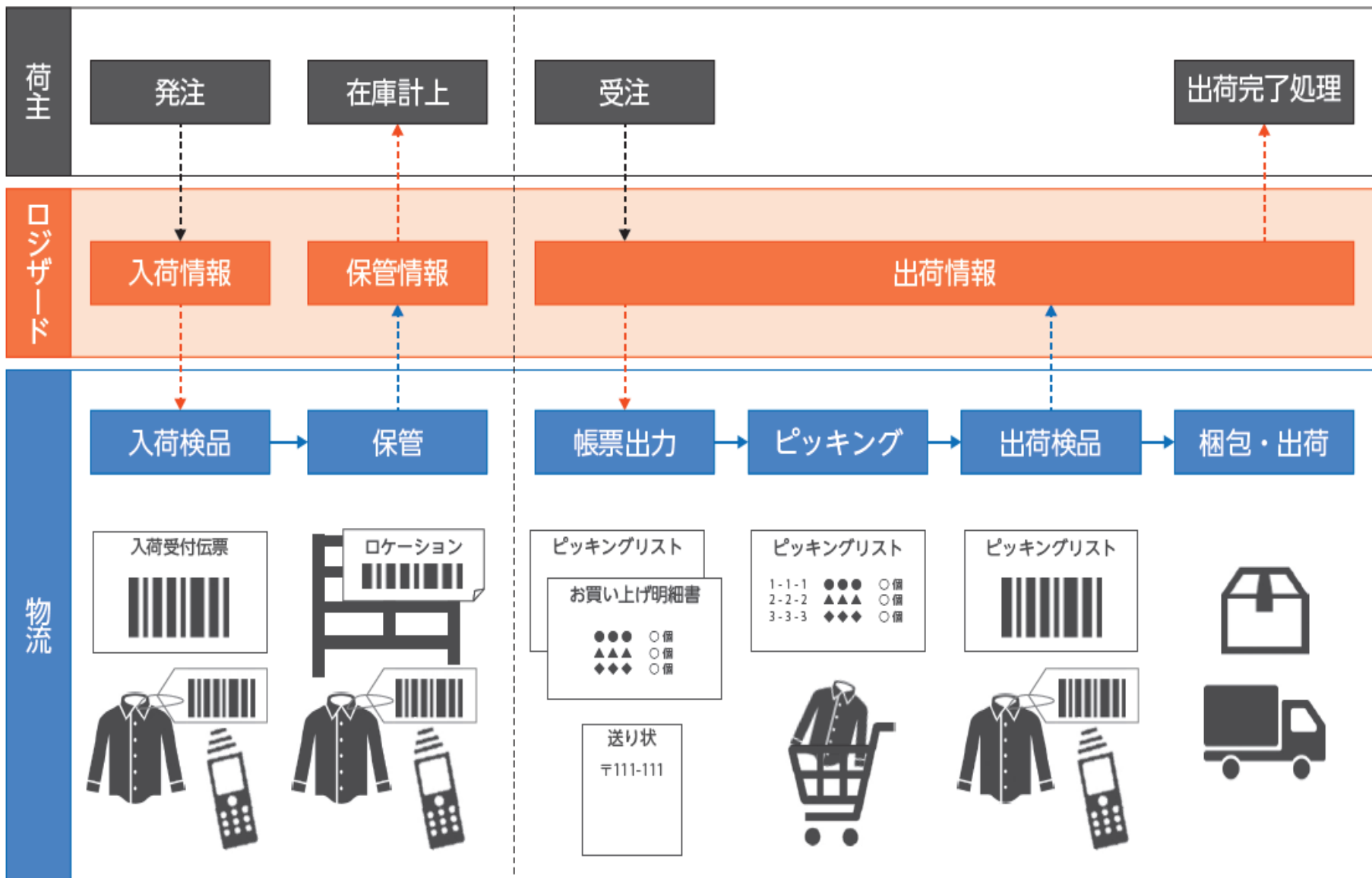
主要機能 販売在庫情報提供機能、商品引当機能、出荷指示機能



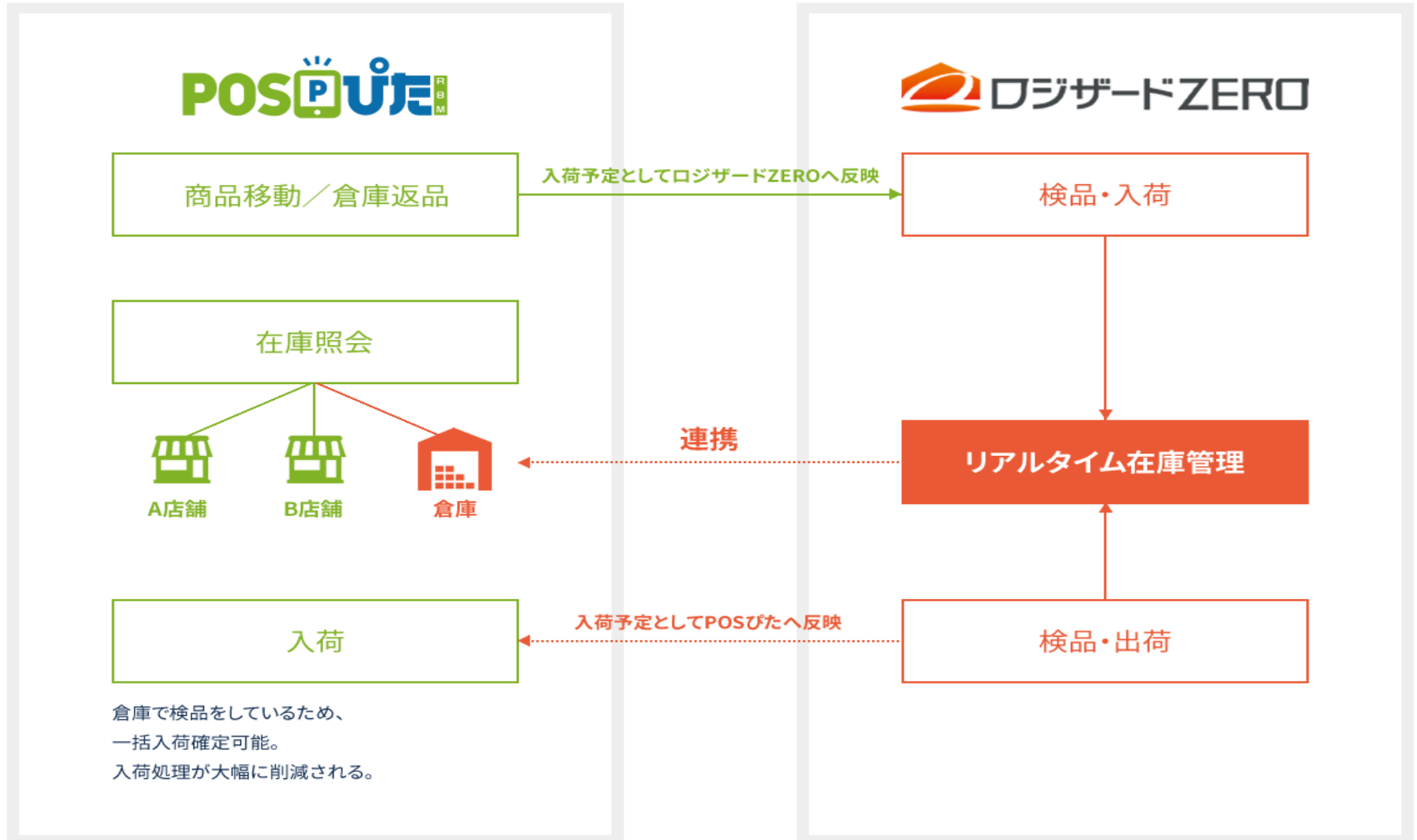
当社のクラウドサービスについて



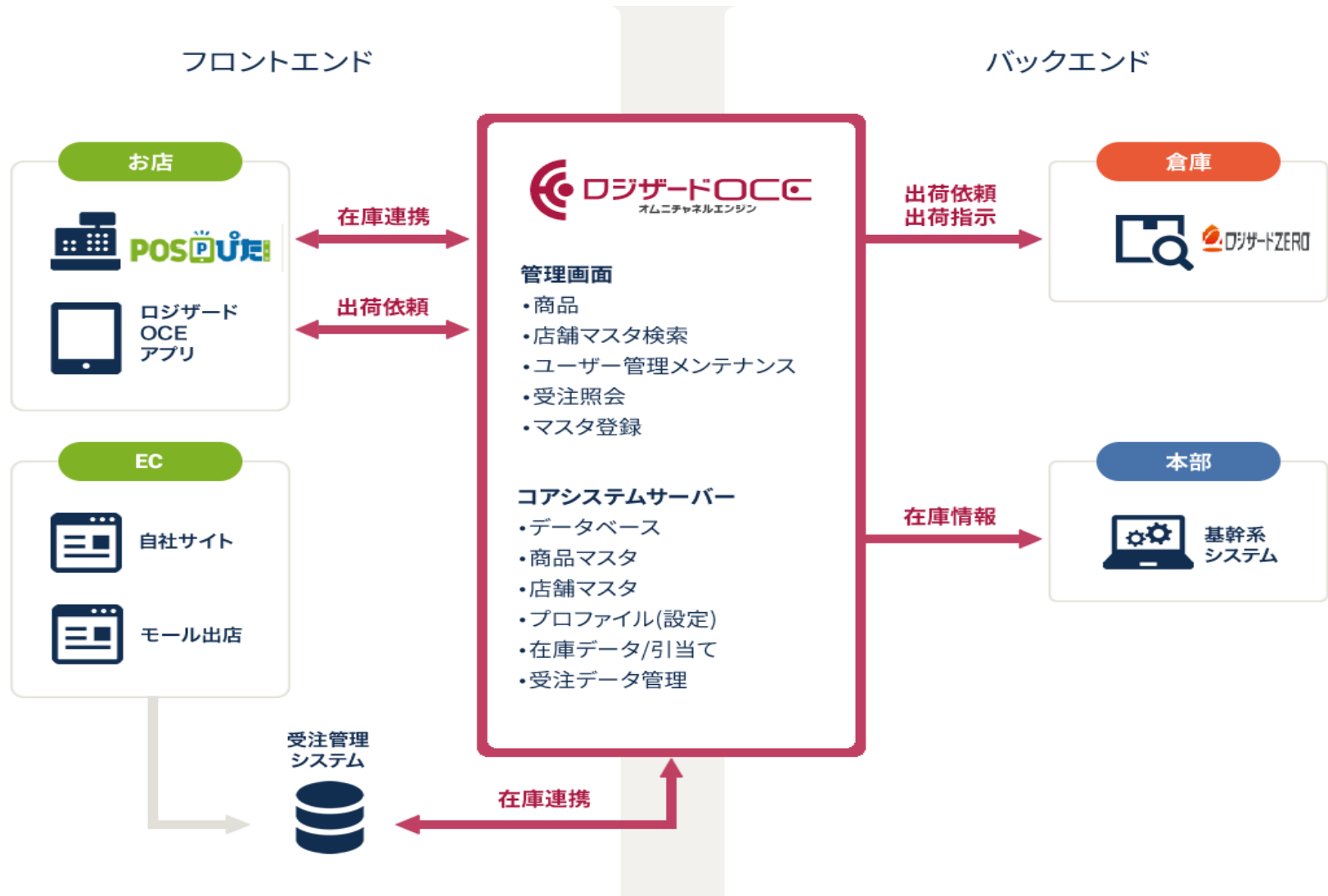
倉庫在庫管理システム「ロジガード ZERO」



店舗在庫管理システム「POSぴたRBM」

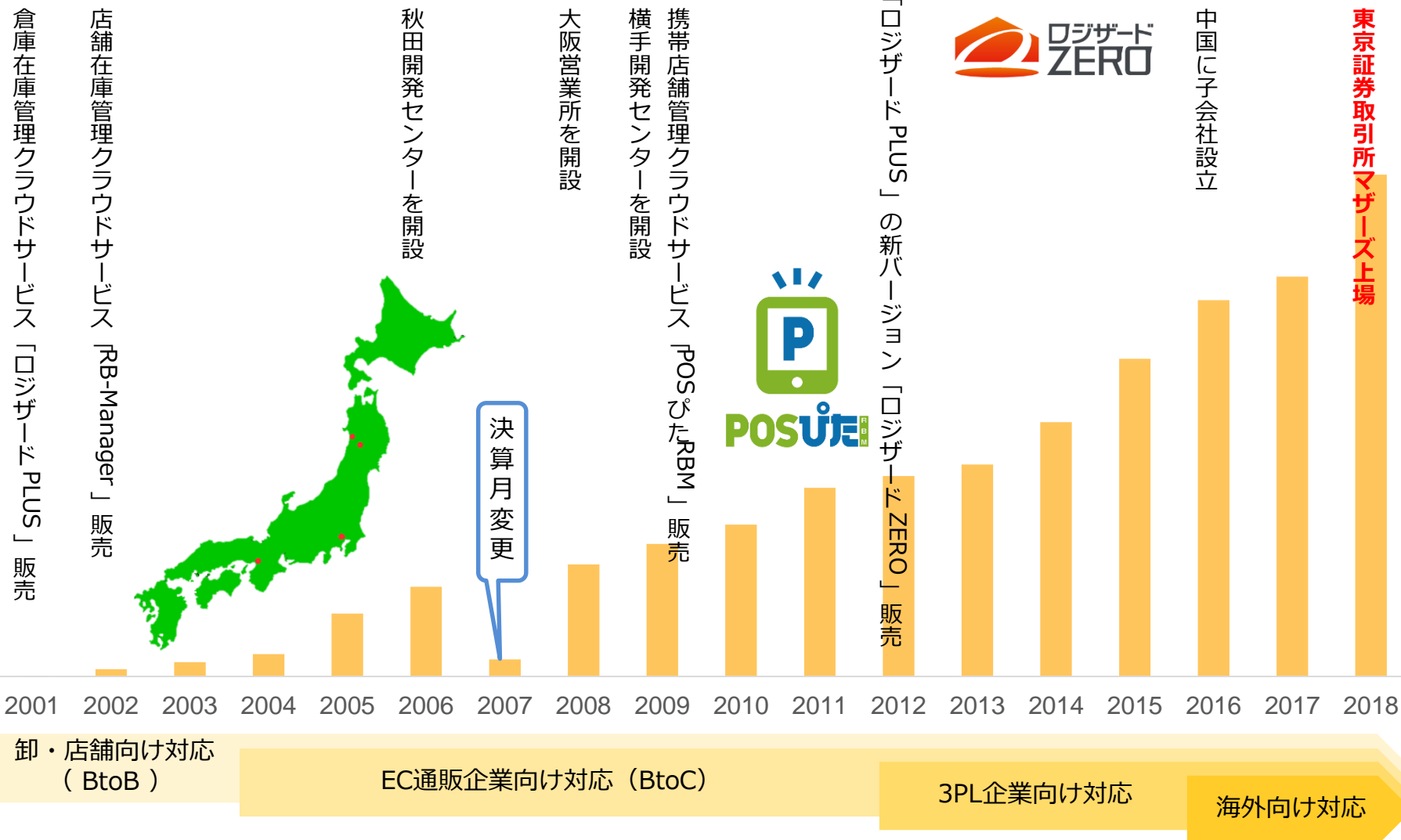


オムニチャネル支援システム「ロジガード OCE」

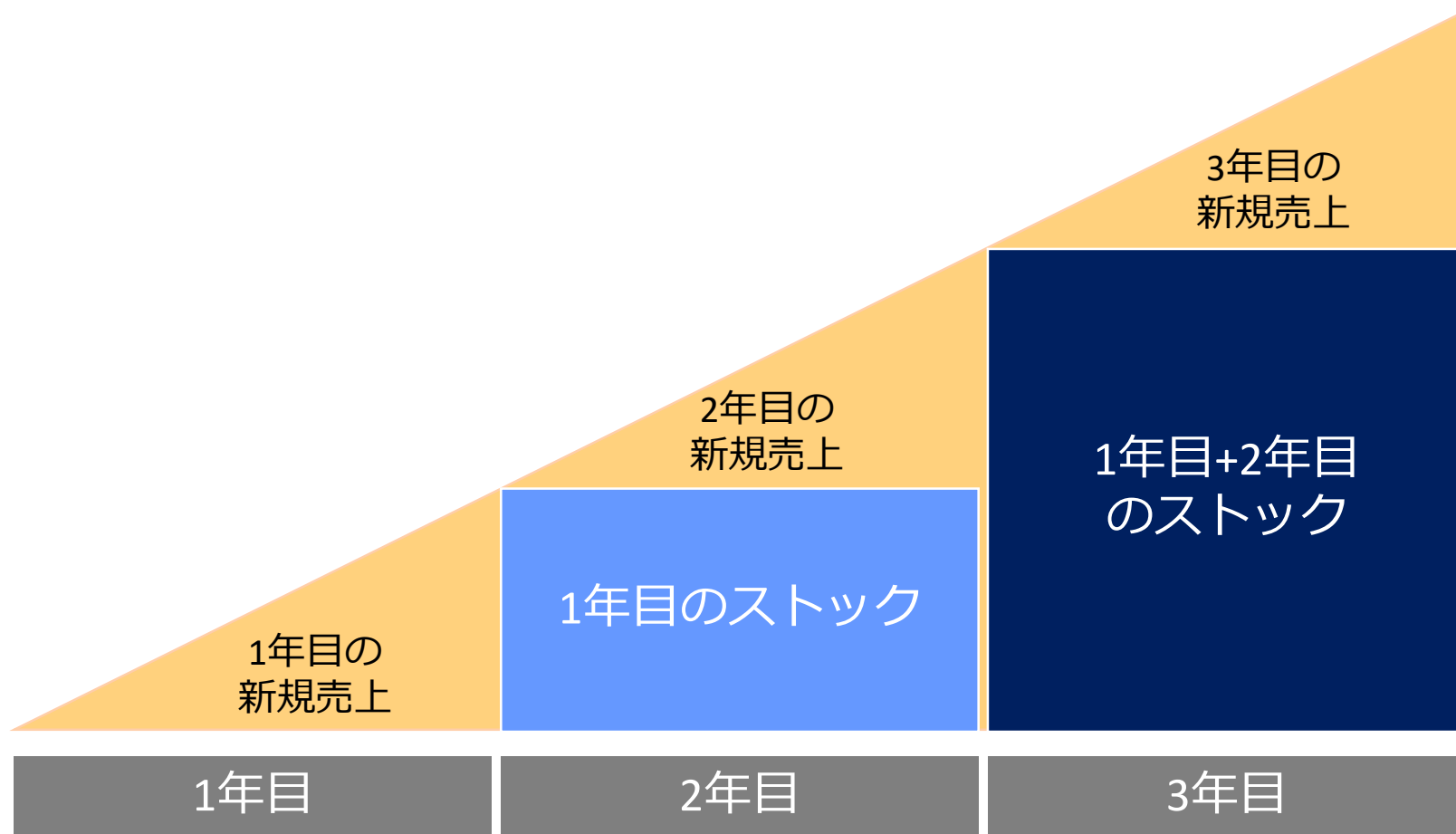


設立

※グラフは各年度の売上高 2015年度までは単体、2016年度以降は連結



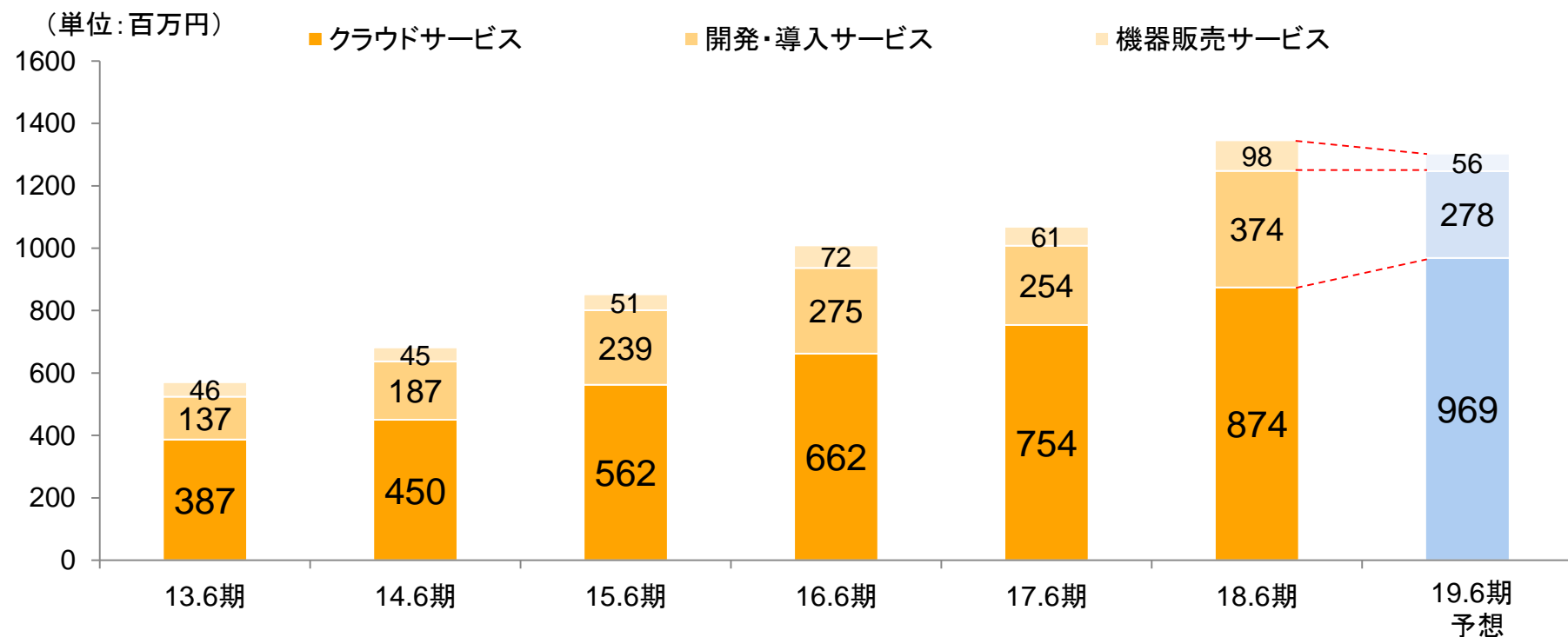
サブスクモデル：既存の売上に新規の売上が積み上がり、
安定的に成長



高いクラウドサービス売上比率

クラウドサービスの収入により売上高は11期連続増収と堅調に推移

サービス別売上高



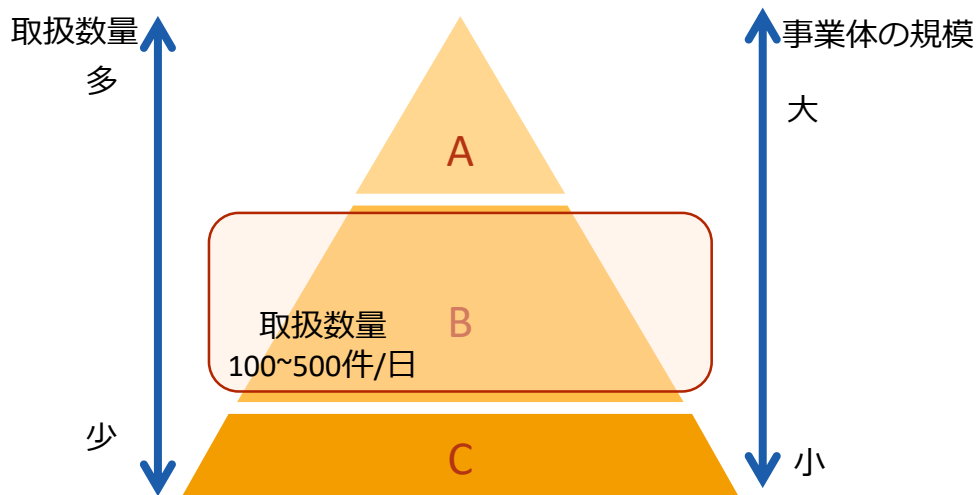
営業利益	22	60	60	76	89	147	166
経常利益	19	56	58	74	87	140	165

注: 15.6期までは単体、16.6期以降は連結

取扱数量や事業体の規模による製品ニーズを分析
ロジガードの特徴を活かしたソリューションを提供

EC企業・3PL企業

ロジガードの特徴



短納期

稼働までのスピードを優先し、
確実な稼働を実現
最短1か月で納品

低価格

標準化されたシステムで
カスタマイズ不要の低価格導入

高サービス

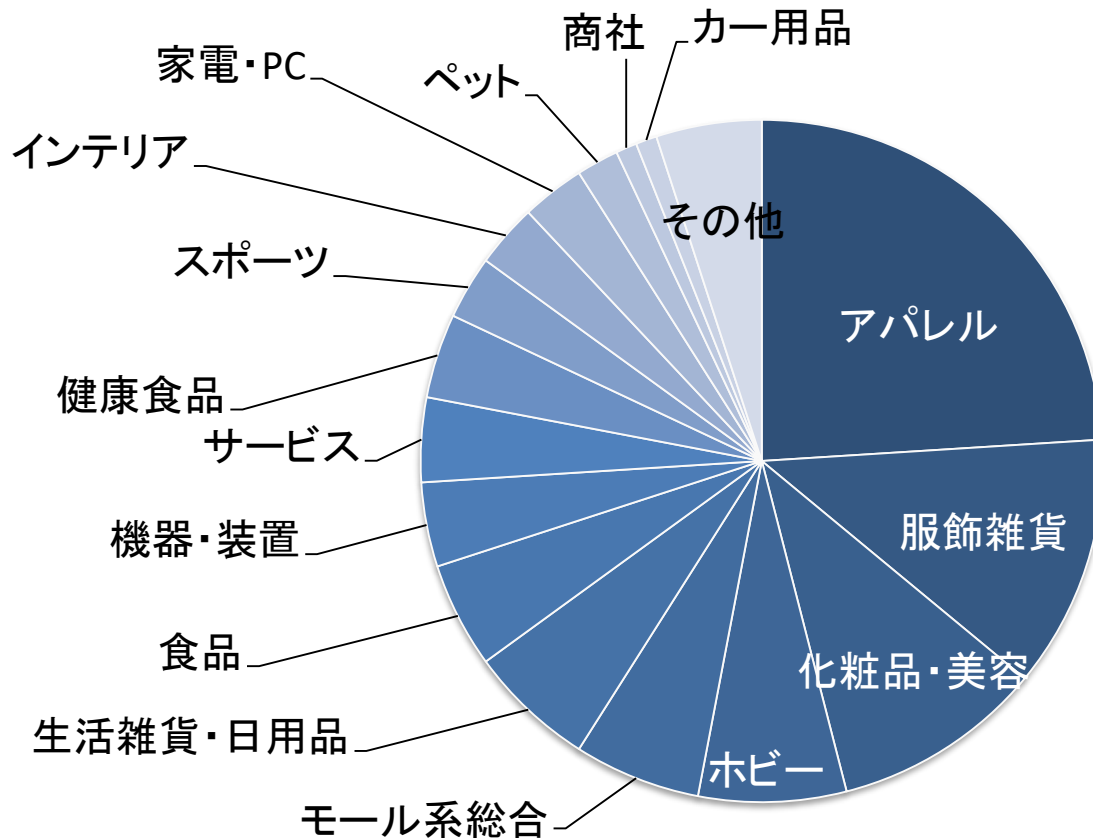
スピード導入へのコンサルティング

365日対応の運用サポートサービス

	システムの ニーズ	開発ニーズ (コスト、期間)	費用
A	◎	○	○
B	○	×	○
C	△	×	×

様々な業種の製品出荷に対応
9割以上はECによる出荷

アカウント構成



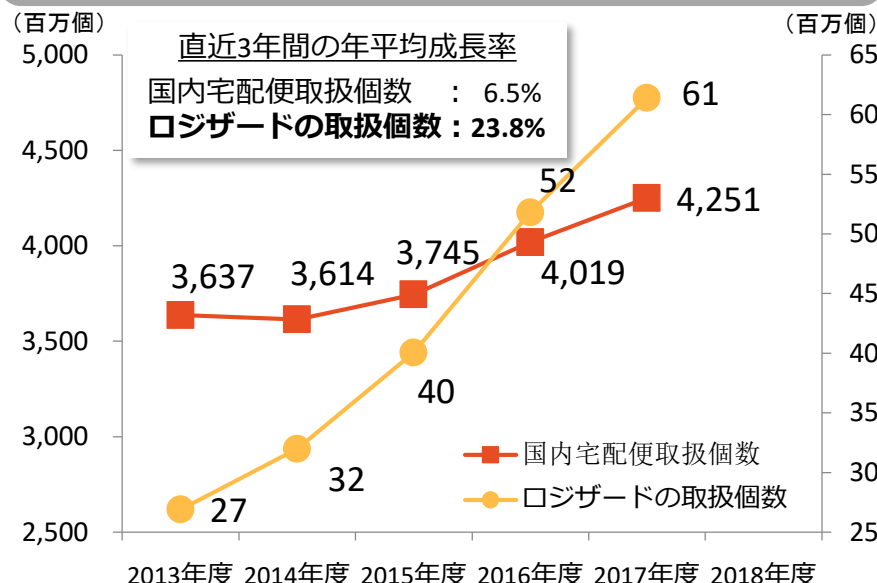
海外での利用

- ✓ 中国
- ✓ 台湾
- ✓ タイ
- ✓ ベトナム

* 製造メーカーを中心に利用されている

EC市場や宅配便の伸びを上回る成長

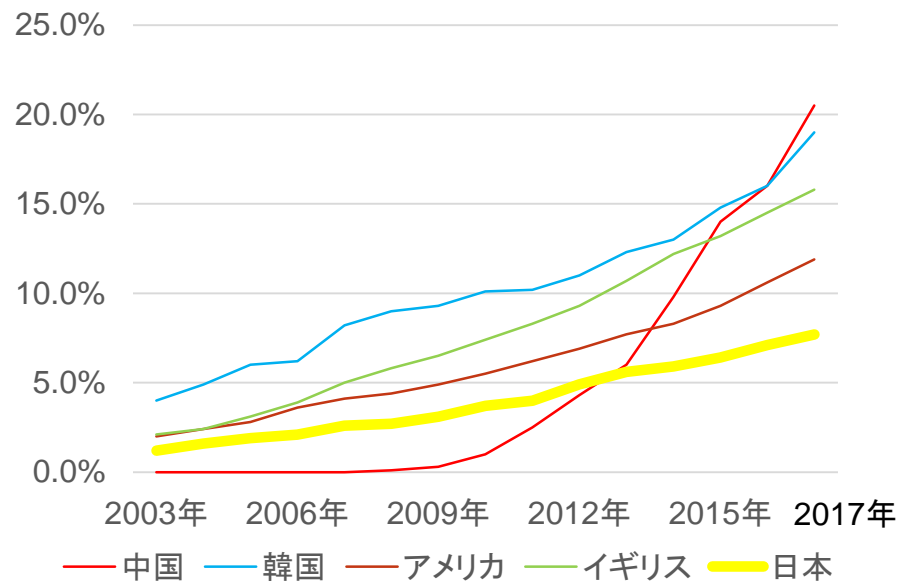
国内宅配便取扱個数（左軸）と ロジガードの取扱個数（右軸）



出所: 国土交通省HP「平成29年度 宅配便取扱実績について」

注: 国内宅配便取扱個数は3月期、ロジガードの取扱個数は6月期

世界のEC化率



出所: TechCrunch - Mary Meeker 2018 Internet Trends Report

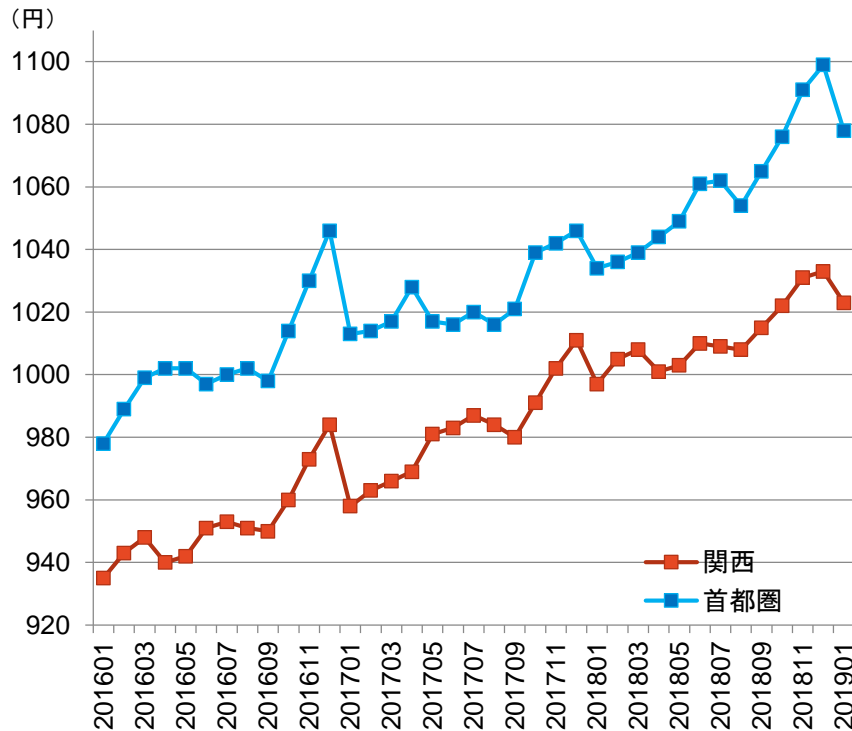
2017年における日本のEC化率は10%未満であり
先進国のEC化率水準を見ると市場はさらなる拡大が予想される

人手不足解決のための省力化と自動化

リアルとバーチャルの販売融合

2030年には644万人の労働人口不足になると言われている
自動化・省力化のニーズは必ず増えてくる

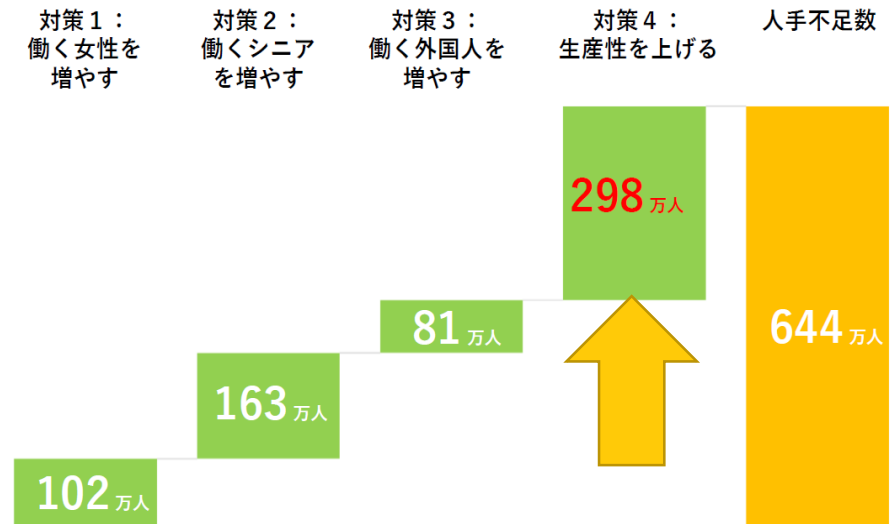
人手不足による賃金コストの上昇



出典：「アルバイト・パート募集時平均時給調査データ」（株式会社リクルートジョブズ）

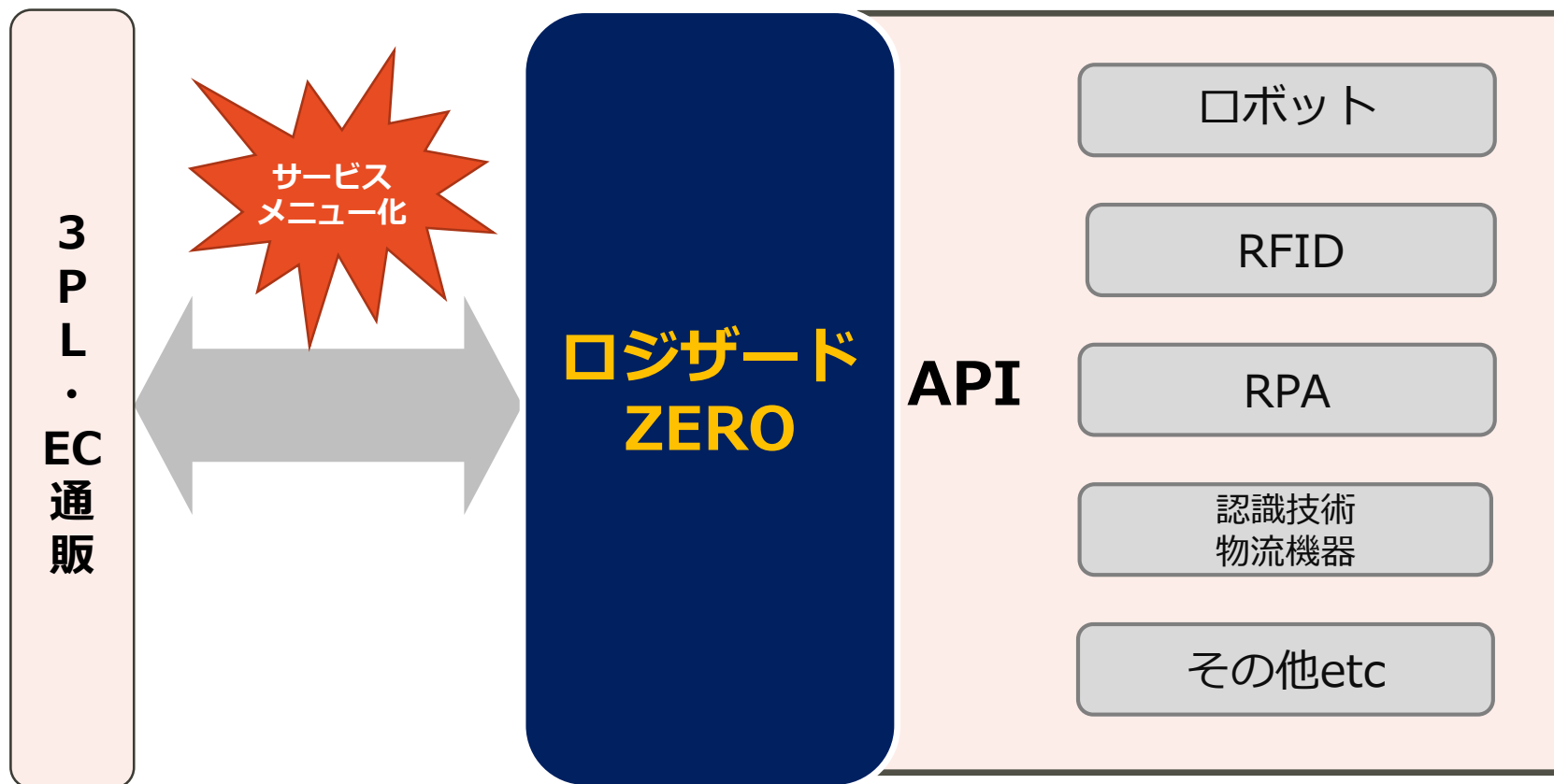
人手不足への対策

644万人の人手不足をどう埋めるか？



【出典】パーソル総合研究所・中央大学「労働市場の未来推計2030」

製品連携により機能拡充のスピードを上げ、新規導入拡大を図る

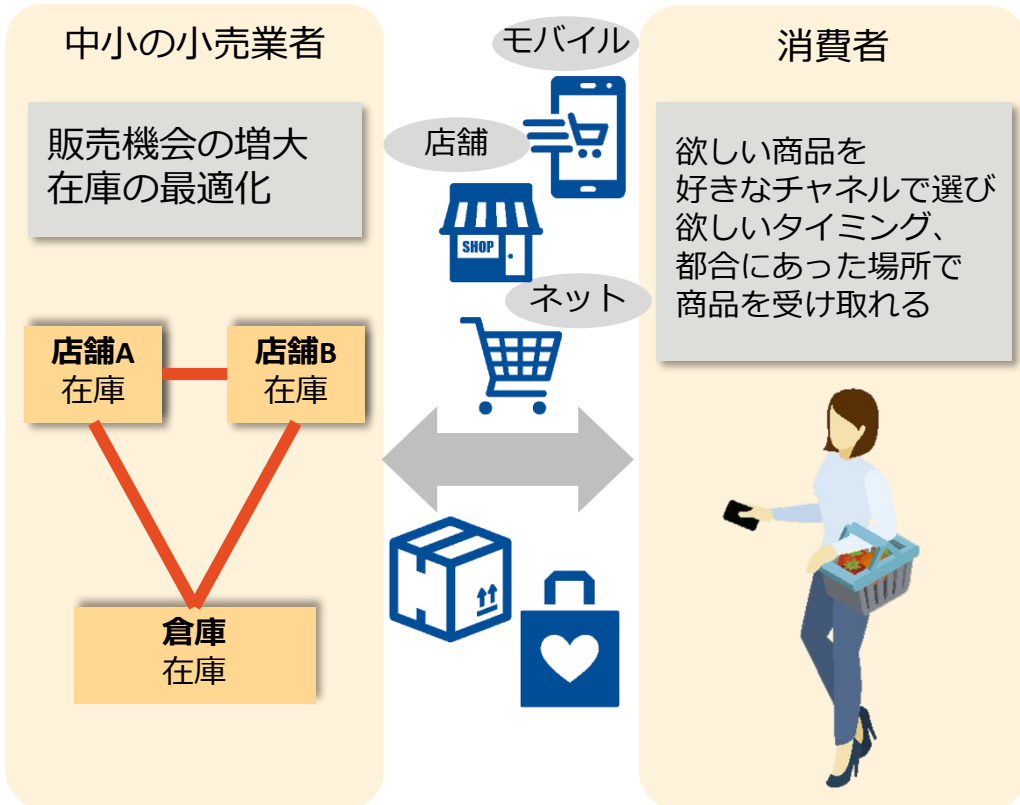


自前で各システム・機器をつなぐよりも導入が早く、低コストで作業効率が向上

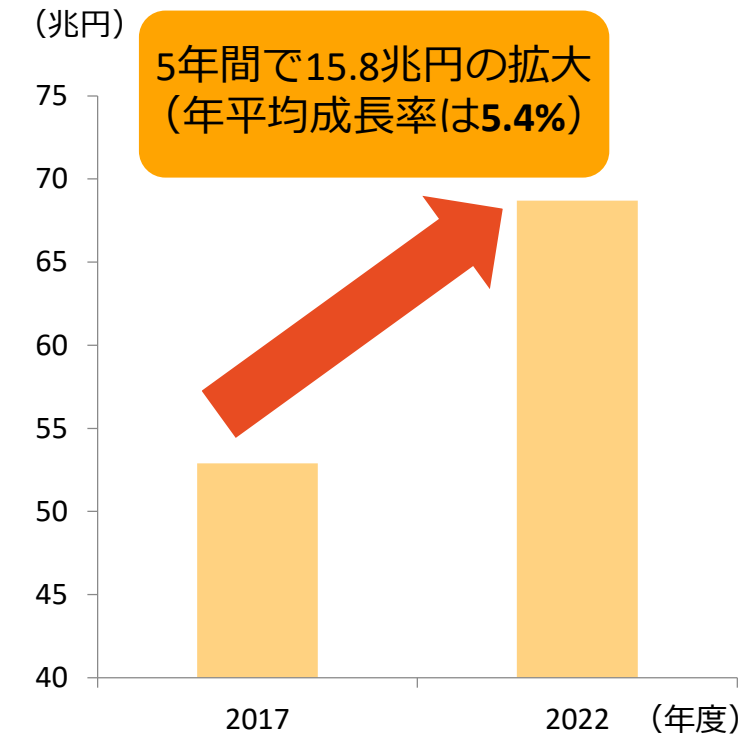
ニーズ:リアルとバーチャルの販売融合

消費者の多様化するニーズと小売業者の販売機会拡大ニーズにより、
オムニチャンネルシステムの必要性が見込まれる
オムニチャンネル市場は年5.4%成長が続く見込み

オムニチャンネルとは



オムニチャンネルコマースの市場成長予測



出所:野村総合研究所「ITナビゲーター2018年度」

変化する市場に対応する小売業者のニーズに応え、一元管理された場所別在庫データを提供

小売業者のニーズ

複数の店舗の在庫を
効率良く販売したい

各店舗に加え、倉庫にある在庫を
正確に管理しなければならない

各店舗や倉庫の正確な在庫情報を
リアルタイムでつなぐ必要がある

在庫データの一元管理

ロジザードの強み

1

圧倒的な導入実績数による
「場所別在庫管理」ノウハウ

2

中小企業でも導入可能な料金体系

3

クラウドサービスの利便性

システム未導入ターゲット層へはノウハウによるシステムの高い信頼性をアピール
他社WMS導入済みターゲット層へはオムニチャネルを切り口としたアプローチにより取り込む

- ◆ 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- ◆ 別段の記載が無い限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- ◆ 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ◆ 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

ロジザード株式会社（証券コード4391）
東京都中央区日本橋人形町三丁目3番6号
URL : <https://www.logizard.co.jp>
Tel : 03-5643-6228